

日本の道 100 選のひとつに選ばれた 1986 年完成の白馬大橋は、間違いなく日本の北アルプスの白馬三山をなす 3 つの山を含む、広大な山脈の驚異的な美しさを楽しめる、最も見晴らしのよいポイントです。

澄み切った雪解け水が豊かに流れる松川の上にかかるこの橋の両端には歩道が備わっており、観光客はここからこの素晴らしい自然にあふれた風景を楽しむことができます。橋の上を散策しながら、三山のそれぞれの山頂の雪形が、年間を通じてどう見えるのかを説明する看板の前で足を止めてみましょう。たとえば、5 番目の看板は、ダイヤモンドのような形を探すよう促し、6 番目の看板では八方尾根の「八」の字がどこに見えるのかを説明しています。

八方尾根のバスターミナルとインフォメーションセンターから徒歩 10 分のところにあるこの橋からは、年間を通して様々な景色を楽しむことができます。